

令和2年6月1日

No.10号

山形市立第四小学校
校長 日高 伸 哉

<児童数 204名>

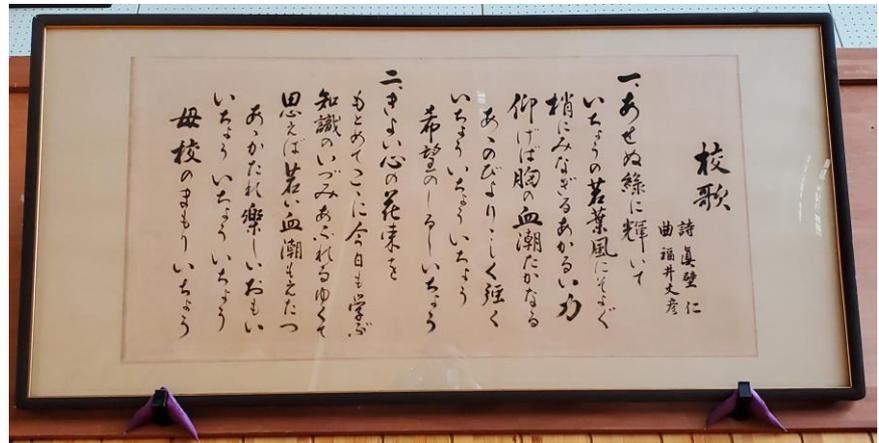
TEL 623-6019

♪「校歌」のこと

～♪いちよう ♪いちよう ♪いちよう～

「昼の校内放送」の結びは『校歌』です。素敵なメロディ、心打つ歌詞。

現在のこの校歌の制定は、昭和26年まで遡ります。校長の私も、まだ生を受けておりません！学校沿革誌を辿ってゆくと、昭和27.3.3に校歌発表記念音楽会が開催され、「作曲者の福井文彦、作詞者の真壁



仁の両氏を迎えて創立40周年事業の掉尾^{ちようび}を飾った。」と記されています。また、「その日の午前午後共に福井先生の指導を受ける。折から天候急変して寒さ厳しくなりしも、来会者数多数極めて盛会裡に午後5時終了。」とありました。

この校歌は、2代目の校歌で、昭和22年の6・3制の実施と共に校名が現在と同じ「山形市立第四小学校」に改名されたのを機に、昭和26年度に制定されたことです（創立70周年記念誌より）。私たちの「第四小学校」は、歴史の中で3回改名し現在に至っています。このことについては、次号で触れてみたいと思います。



薫風に、はためく「副校旗」

～鈴木一尋前校長先生寄贈の新調副校旗です！～

あおぞら学年の6年生が、毎朝、国旗と副校旗を掲揚してくれています。風薫る5月、さわやかな朝の始まりです。これも伝統だとお聞きしましたが、さすが6年生です。「校歌」と共に「副校旗」は、学校の「シンボル（象徴）」ですものね。感動。